

保護者の皆様

野洲市長 櫻本直樹  
野洲市教育委員会教育長 北脇泰久

### 令和9年度からの野洲市内中学校での水泳授業について

日頃より、本市の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
さて、本市では、これまで中学校における水泳授業を実施してまいりましたが、今後の教育環境や安全面、財政面などから、中学校における水泳授業の在り方について、慎重に検討を重ねてまいりました。

- ①近年の猛暑の影響により、夏季であっても、気温や水温が高すぎるなどの理由で、安全に配慮した水泳授業の実施が難しい日が増加しています。民間施設の活用についても検討いたしました。移動時間の確保や授業時数の制約、費用負担等の課題があり、市内3中学校で安定的に実施することが難しい状況です。
- ②各校のプールは、設置から長い年月が経過しており、老朽化が進んでいます。近年、故障箇所や破損箇所も出てきており、今後、安全かつ衛生的に使用するためには、建て替えまたは大規模な改修を行ったうえで、継続的な修繕が必要となり、維持管理費を含め今後多額の財政負担が見込まれる状況です。
- ③本市では生徒の学習環境の改善を目的として、体育館への空調設備の整備を令和8年度中に完了する予定です。近年の猛暑は、体育館での授業や学校生活全体に大きな影響を及ぼしており、熱中症リスクへの対応は喫緊の課題です。体育館は年間を通じて多くの授業や行事、また非常変災時の避難所として使用される施設であり、その環境改善は全生徒に広く影響するものです。しかし、この整備にも多額の費用を要します。限られた財源の中で、より多くの生徒にとって安全で安定した教育環境を整備するため、体育館への空調設備工事に優先的に取り組む必要があると判断いたしました。

このような状況の中、水泳授業の意義を認識しつつも、すべてを維持していくことは難しく、教育環境全体の安全性と持続可能性を確保する観点から、総合的に判断した結果、令和9年度より、市内3中学校において水泳授業を実施しない方針とし、その代替となる活動等について、検討していく考えです。

今後は、状況判断や危険回避など、命を守るために必要な知識の習得は、学校でのすべての活動を通して引き続き重視し、命を守るための学びを継続するとともに、安全行動に関する指導の充実を図り、体力向上や心身の発達を支える運動機会を年間を通じて確保してまいります。

なお、令和8年度につきましては、野洲北中学校および中主中学校は学校プールを利用し、野洲中学校はラック湖南リゾートを利用して、水泳授業を実施します。

また、小学校の水泳授業につきましては、今年度から全ての小学校で民間施設を利用するとともに、新たに指導員等を配置し、より効果的な授業とすることで、今後も引き続き実施してまいります。

本件につきましては、保護者の皆様やお子様のご意見も踏まえながら、今後の、よりよい在り方を模索してまいりたいと考えております。水泳に替わる教育活動や、生徒の安全・体力向上に資する取組について、ご提案がございましたら、右記二次元コード部分をタップ(押して)いただくか、二次元コードを読み取っていただき、5月25日(月)までにご意見をお願いします。なお、いただいたご意見は、とりまとめの上、市ホームページで公表させていただきます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

担当：野洲市教育委員会事務局学務課  
電話：077-587-6017